

M212 透明導尿浣腸模型

M212-1 透明女性導尿浣腸模型

M212-2 透明男性導尿浣腸模型

取扱説明書



[M212-1] 透明女性導尿浣腸模型



[M212-2] 透明男性導尿浣腸模型

この製品での実習には
必ず「水」*を使用してください！

*「水」は「水道水」をお使いください。



もくじ

1 はじめに	3	6 準備.....	9
2 製品内容	4	7 使い方	15
3 各部のなまえ	5	8 片付け	20
4 取り扱い上の注意点	6	9 お手入れ・保管	23
5 こんなことができます	8	10 仕様.....	24

(詳しいもくじは次ページをご覧ください)

もくじ

1	はじめに	3
2	製品内容	4
3	各部のなまえ	5
4	取り扱い上の注意点	6
5	こんなことができます	8
6	準備	9
6-1	接続全体図	9
6-2	膀胱/パーツおよび直腸/パーツの取り付け方法	10
6-3	準備	12
7	使い方	15
7-1	導尿実習	15
7-2	浣腸実習	18
7-3	清拭実習	19
8	片付け	20
9	お手入れ・保管	23
10	仕様	24

1 はじめに

「透明導尿浣腸模型」をお買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくための注意事項と取り扱い方を記載しています。本書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

ご購入後、すみやかに内容物をご確認いただき、万一不足や破損がありましたら弊社までご連絡ください。

■この取扱説明書について

●注意点などの表記について

本書では、取り扱い上の注意点や知っておくと便利なことを以下のマークで示しています。

 注意	製品をお使いいただくうえでの注意点を記しています。 書かれている内容を守らなかった場合、ケガなどの人的損害 や製品その他の物的破損を招く恐れがあります。
 ポイント	製品をお使いいただくうえで、知っておくと便利なことや、 確実に作業いただくために気を付けていただきたいことな どを記しています。

●イラストについて

本書に記載しているイラストは、製品の改良などにより、お手元の製品とは部分的に異なる場合があります。説明の内容としては変わりませんので本書にしたがってください。

●説明対象製品について

本書に記載している説明は、[M212-1] 透明女性導尿浣腸模型を例としていますが、[M212-2] 透明男性導尿浣腸模型についても同様に取り扱ってください。

■製品紹介ページのご案内

下記のURLおよびQRコード※から弊社HPの製品紹介ページを見ることができます。

●株式会社坂本モデル「M212 透明導尿浣腸模型」紹介ページ

<https://www.sakamoto-model.co.jp/excretion/m212/>

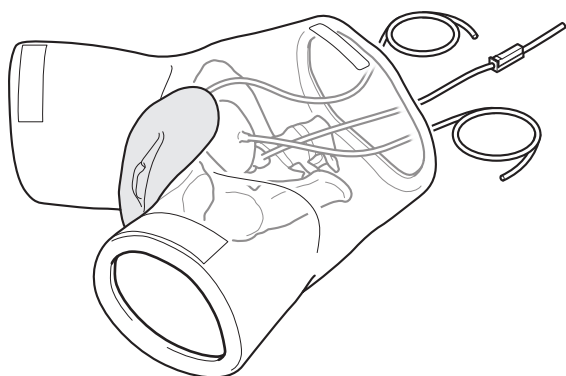


※「QRコード」は（株）デンソーウェーブの登録商標です。

2 製品内容

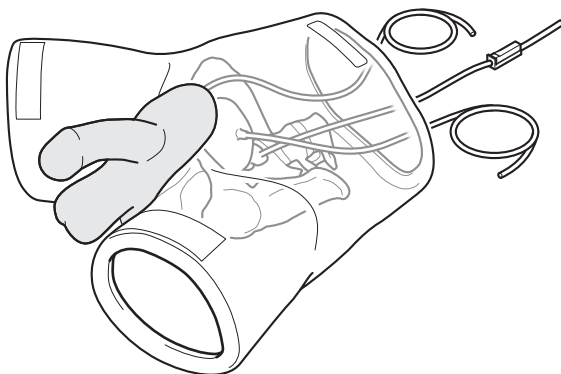
入り数の記載がないものについては、入り数は1です。

■ [M212-1]



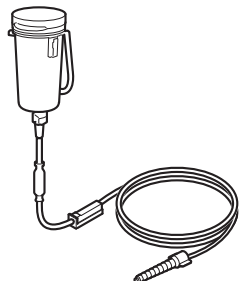
女性模型本体

■ [M212-2]

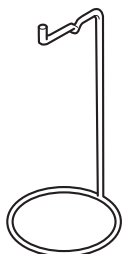


男性模型本体

■ [M212-1][M212-2] 共通



イルリガートル



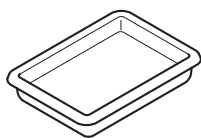
イルリガートルスタンド



ネラトンカテーテル
(8 EG)



バルーンカテーテル
(16 Fr)



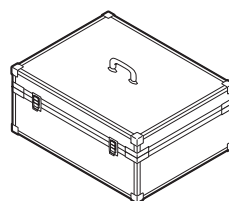
トレイ



専用潤滑剤



ベビーパウダー

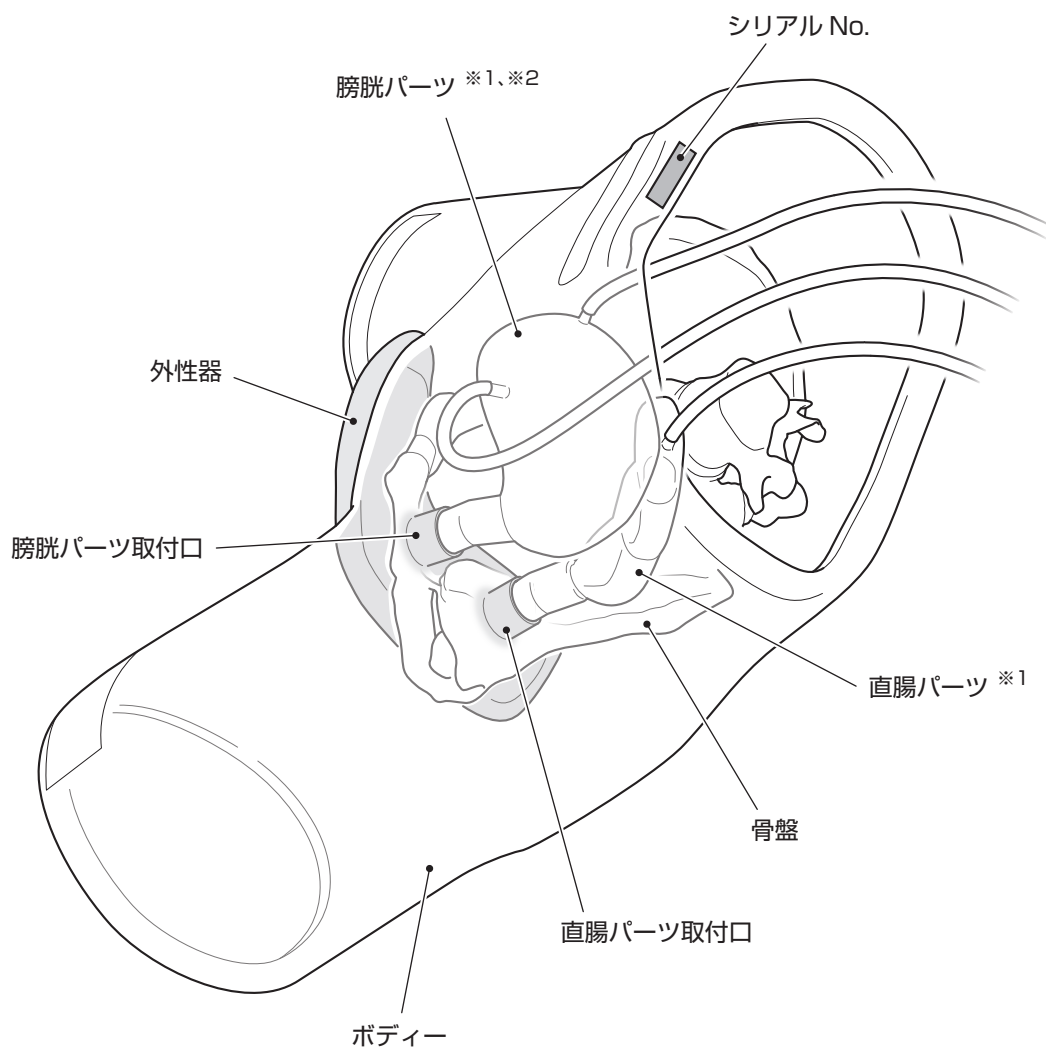


専用ケース

●ポイント

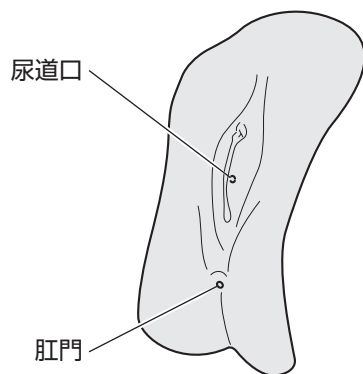
本製品にシリンジと浣腸器は含まれていません。

3 各部のなまえ

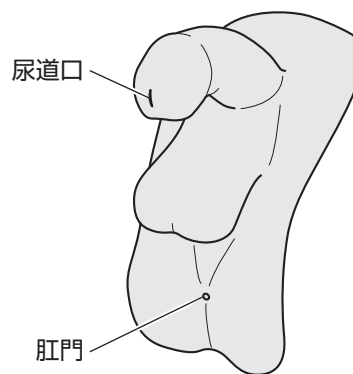


外性器

< 女性模型本体 >



< 男性模型本体 >



※ 1 膀胱パーツと直腸パーツは、製品出荷時点で模型本体に取り付けられています。

※ 2 男性模型本体の膀胱パーツには前立腺が表現されています。

4 取り扱い上の注意点

製品を安全にご使用いただくため、必ず下記をお守りください。
(特に重要な箇所にマーキング(■)を記しています)

■外性器

●外性器を取り扱う際は手袋を装着してください

ほこりや汚れの付着を防ぐために、手袋を装着してください。

●やさしく取り扱ってください

- ・ カッター、ハサミ、針など、鋭利なもので触れないでください。
- ・ 強い力で引っ張ったりひねったりしないでください。
- ・ 強い衝撃を加えないでください。

●ボールペンなどで書き込まないでください

外性器にボールペンなどで書き込むとインクが染み込んで消せなくなります。

●外性器を模型本体から取り外さないでください

外性器が模型本体から外れた場合は、ご自身で戻そうとせず、弊社までご連絡ください。

●他の樹脂製品に接触させないでください

外性器に他の樹脂製品を長時間接触させると、外性器が変形する恐れがあります。

●印刷物に接触させないでください

新聞や本などの印刷物の上に置いたり、それらで包んだりすると、印字内容が外性器に写り消せなくなります。

●外性器の表面の汚れは、中性洗剤を用いてふき取ってください

- ・ ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤を布にふくませてふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- ・ ベンジン、シンナー、溶剤は使用しないでください。外性器の破損や劣化につながる恐れがあります。
- ・ 汚れを落とした後は、水分をよくふき取り、付属のベビーパウダーを塗布してください。

●外性器の保護・べたつき防止のためにベビーパウダーを塗布してください

製品を長期間使用しない場合や外性器にべたつきがある場合は、付属のベビーパウダーを塗布してください。

■ボディー・膀胱パーツ・直腸パーツ

●取り扱いに注意してください

- ・ ボディー・膀胱パーツ・直腸パーツはていねいに扱ってください。
- ・ ボディー・膀胱パーツ・直腸パーツはキズが付きやすくなっています。
物に当てたり、強くこすったりすると破損や曇りの原因になります。

●**膀胱パーツ・直腸パーツからチューブを取り外さないでください**

チューブを取り外すと、チューブが破損したり、再度取り付けた際に接続部から水が漏れたりする恐れがあります。

●**ボディーが破損したときは使用しないでください**

ボディーが破損した場合は使用を中止し、弊社までご連絡ください。破損個所に触れるなどしてケガをする恐れがあります。

■製品全般

●**製品に強い衝撃・強い力を加えないでください**

- ・ 落とす
- ・ 硬いものをぶつける
- ・ 無理な荷重をかける

などをすると破損する恐れがあります。

●**製品を分解・改造しないでください**

製品を分解したり改造したりすると、製品が破損したり、事故が起こったりする恐れがあります。

●**使用する液体は必ず「水」を使用してください**

水以外の液体を使用すると製品の劣化や異臭の原因になります。

●**ヨード系の薬品やシンナー、ベンジンなどは使用しないでください**

ヨード系の薬品やシンナー、ベンジンなどを使用すると製品の劣化につながります。絶対に使用しないでください。

●**付属の専用潤滑剤以外は使用しないでください**

潤滑剤は必ず、付属の専用潤滑剤を使用してください。付属以外の潤滑剤を使用すると、外性器の破損や劣化の原因となります。

●**製品に異常があるときは使用しないでください**

製品を使用中に異常がある場合はすぐに使用を中止し、弊社までご連絡ください。そのまま使用すると製品の破損につながる恐れがあります。

●**高温になる場所、湿気・ほこりの多い場所では保管しないでください**

製品を直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、油や水分・ほこりの多い場所で保管すると変質・劣化の原因になります。

●**シミュレーターの訓練効果には限界があります**

本製品は高度な訓練を実現するシミュレーターですが、本製品による訓練が実際の処置における技能品質を保証するものではありません。

●**本製品を他の用途に使用しないでください**

本製品を本来の用途以外に転用しないでください。製品の破損やケガにつながる恐れがあります。

5 こんなことができます

「透明導尿浣腸模型」は、導尿と浣腸に関わる解剖学習とシミュレーションができる透明模型です。

■導尿実習

- 間欠的導尿
- 持続的導尿法
- 留置バルーンの確認

■浣腸実習

- グリセリン浣腸法

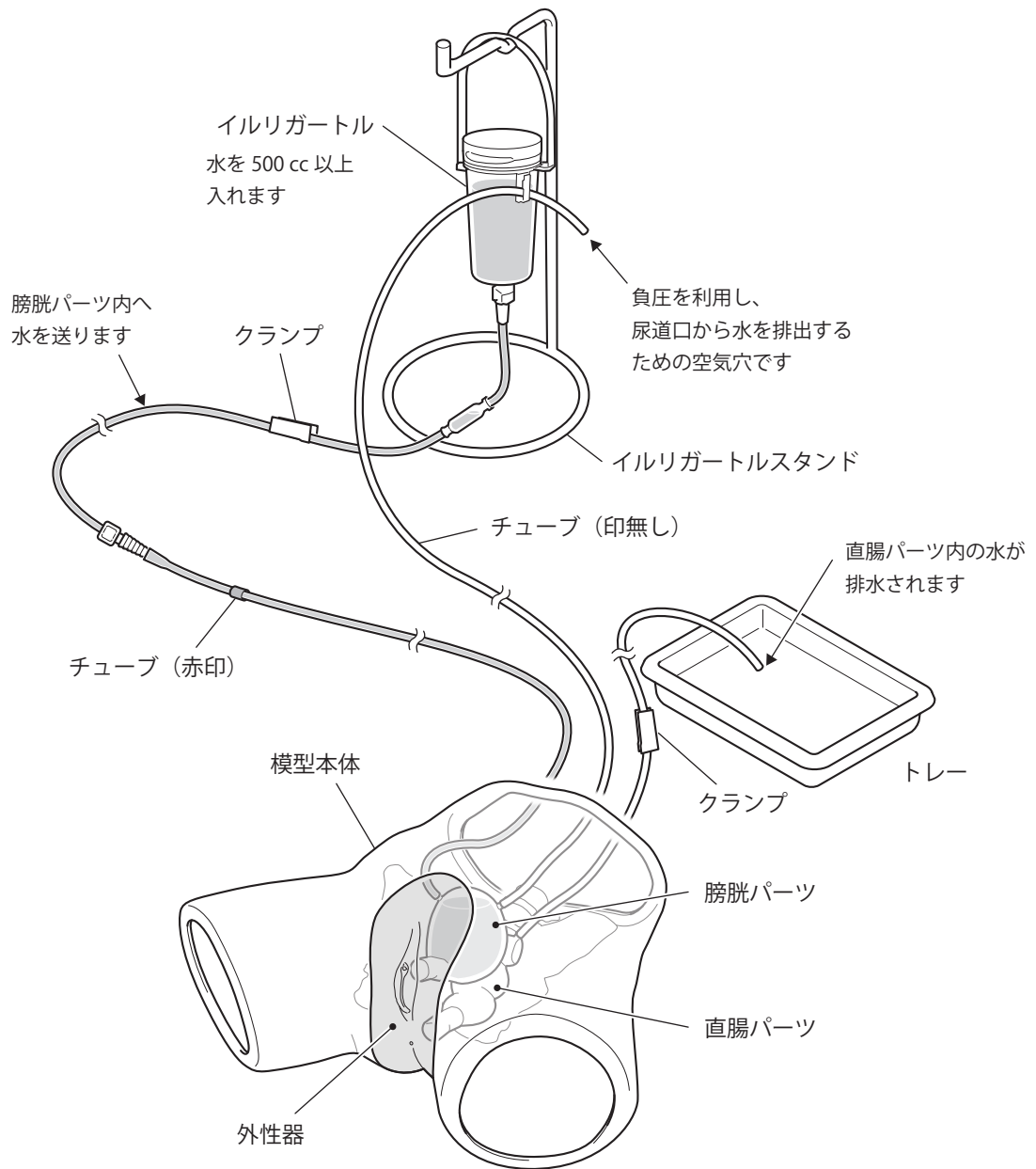
■清拭実習

- 陰部洗浄

6 準備

6-1 接続全体図

製品の各部品を接続し、使用準備が整った状態の概要図です。
この図を参考に「6-3 準備」(P.12～14)を行ってください。

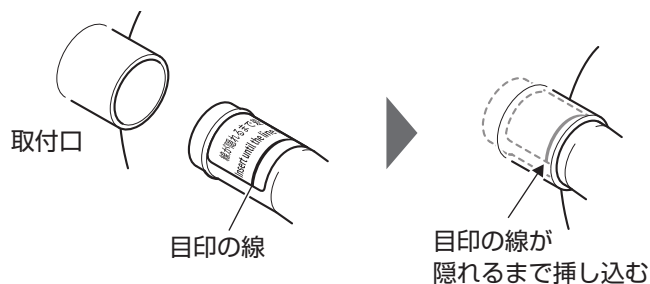


6-2 膀胱パーツおよび直腸パーツの取り付け方法

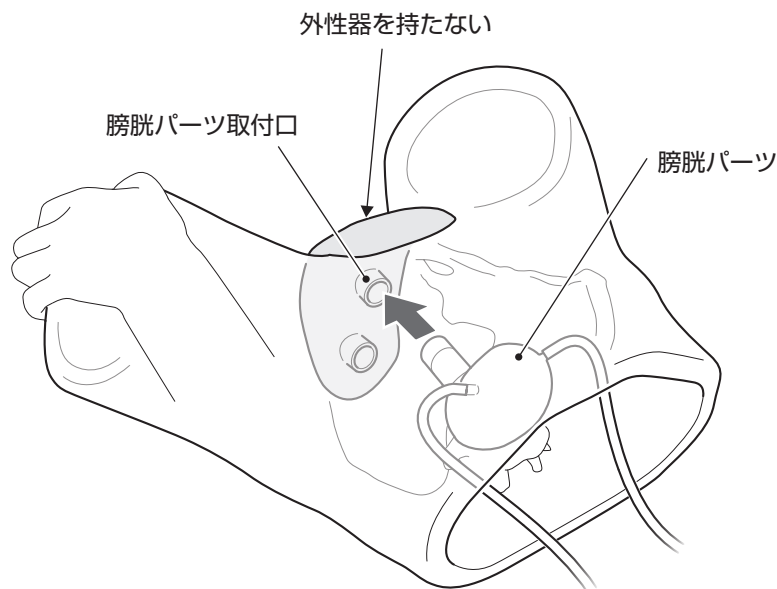
膀胱パーツと直腸パーツは製品出荷時点で模型本体に取り付けられていますが、2回目以降の実習時にはお客様で取り付けいただく必要があります。以下の手順にしたがって膀胱パーツと直腸パーツを取り付けてください。

⚠ 注意

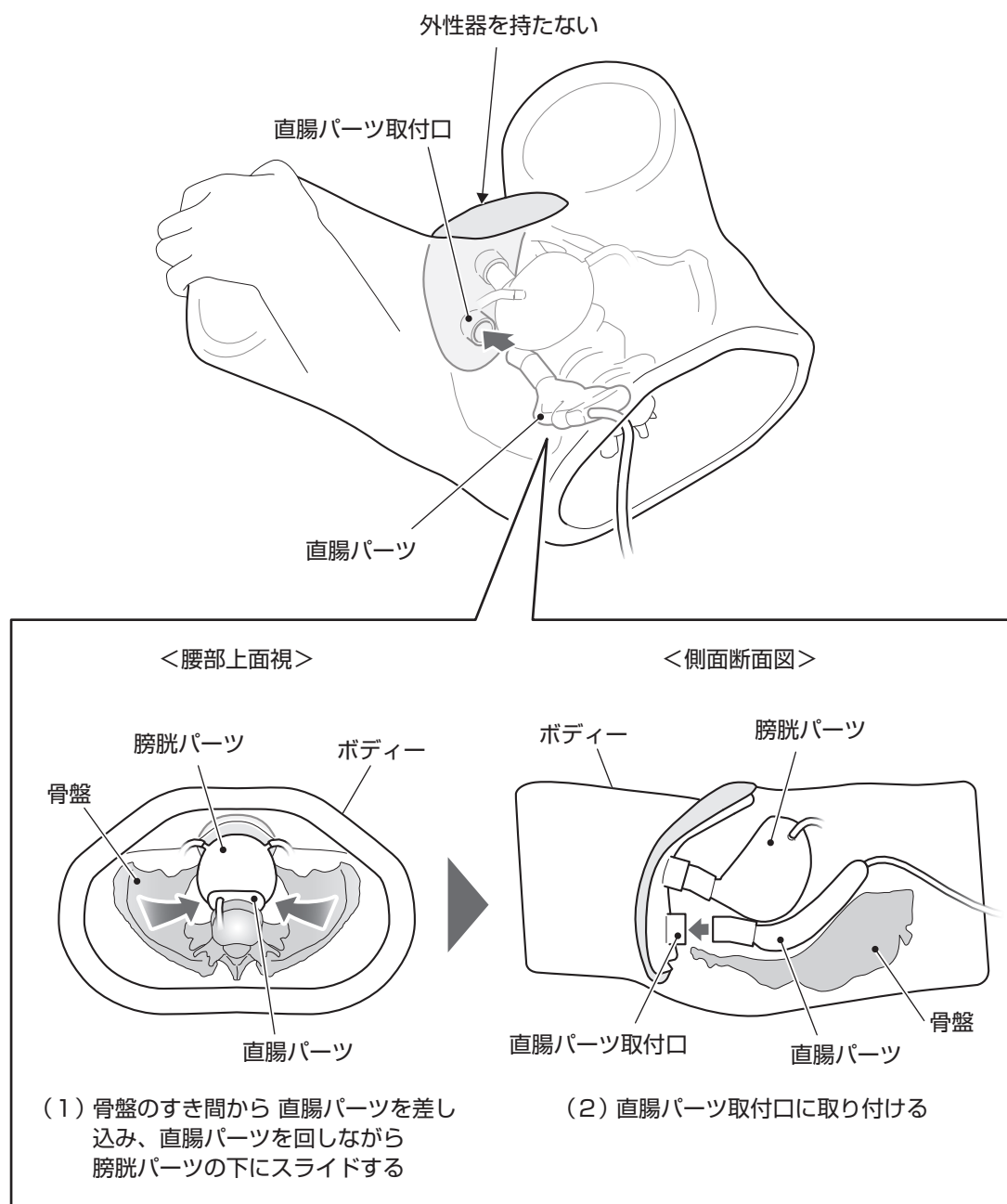
- ・膀胱パーツおよび直腸パーツを取り付ける際は、外性器を持たないでください。外性器を強く押さえたり長時間押さえたりすると変形する恐れがあります。
- ・膀胱パーツおよび直腸パーツは、目印の線が隠れるまで取付口に挿し込んでください。



① 図の位置を手で支えながら、膀胱パーツを膀胱パーツ取付口に取り付けます。



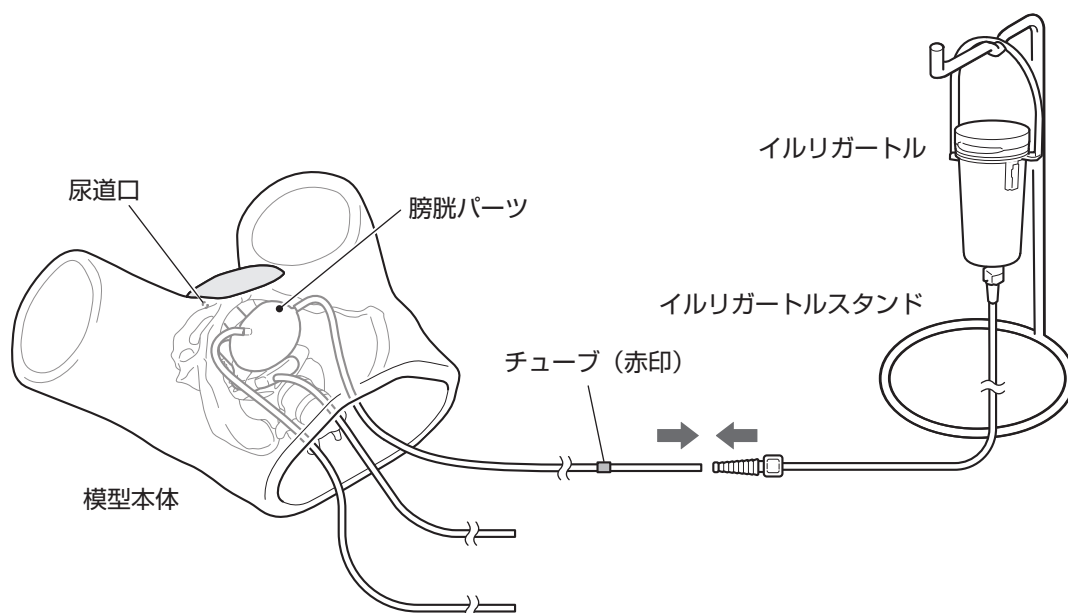
② 直腸部分を骨盤のすき間から差し込み、直腸部分取付口に取り付けます。



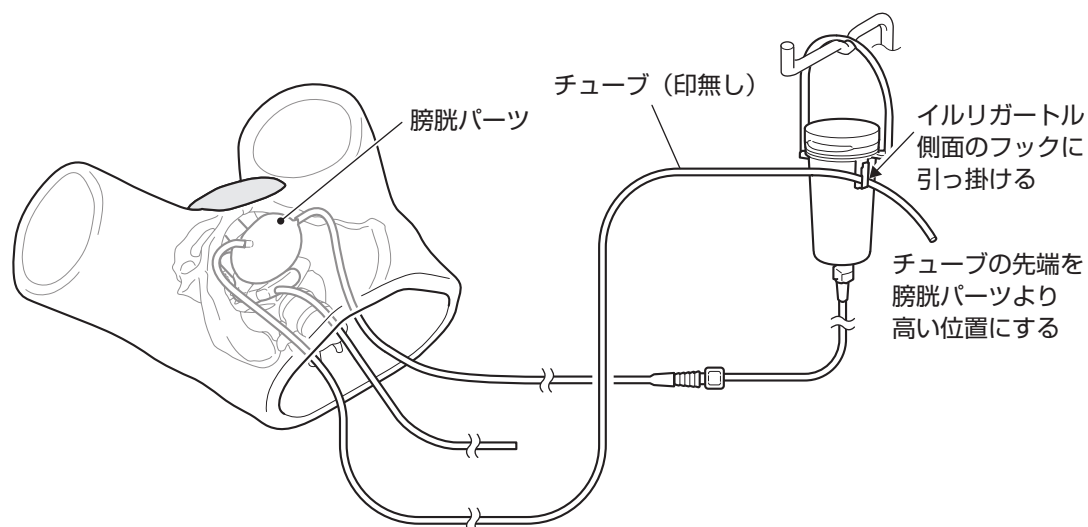
6-3 準備

膀胱パーツへの注水を適切に行うために、模型本体とイルリガートルスタンドは、実習デスクなど、平らな同一平面上に置いてください。

- ① イルリガートルをイルリガートルスタンドに吊るし、膀胱パーツのチューブ（赤印）とイルリガートルのチューブを接続します。



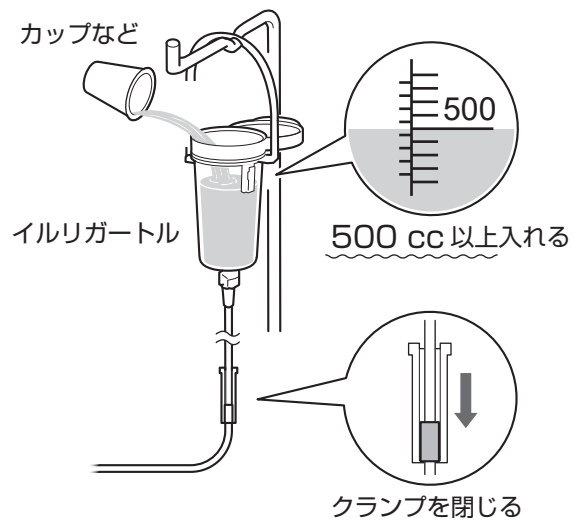
- ② 膀胱パーツのチューブ（印無し）をイルリガートル側面のフックに引っ掛けます。



⚠ 注意

チューブ（印無し）の先端が膀胱パーツより高い位置にあることを確認してください。低い位置にあると実習時にチューブ（印無し）から排水されてしまいます。

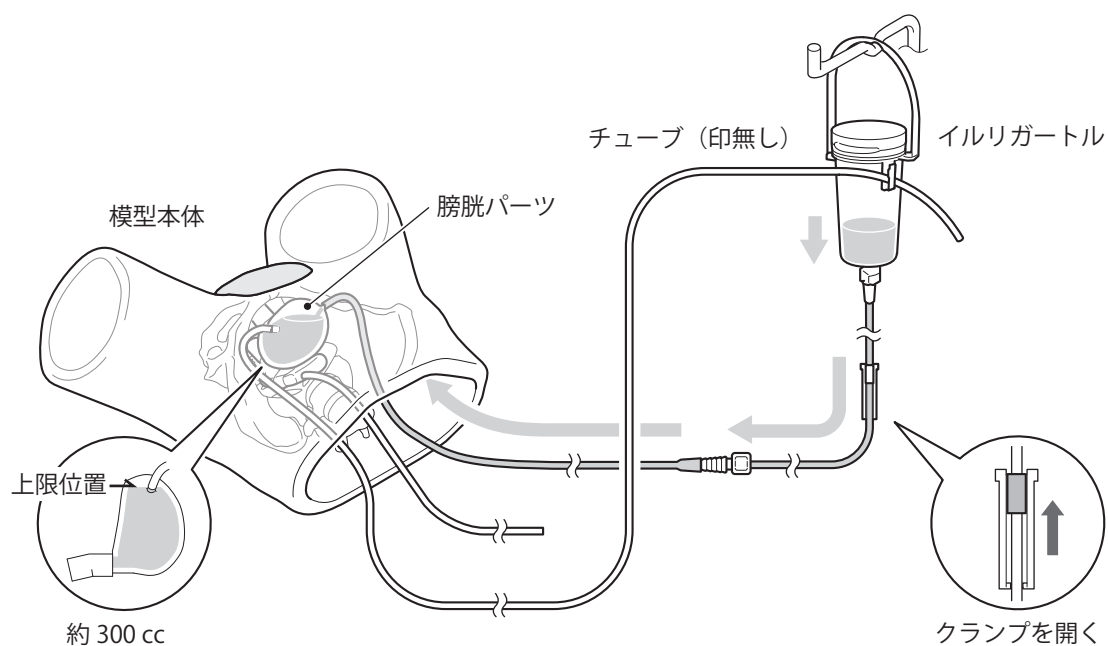
③ イルリガートのフタを開け、水を 500 cc 以上入れます。



⚠ 注意

- ・水を入れる前にイルリガートのクランプを閉じてください。
- ・実習では、必ず水を使用してください。薬液などを使用すると製品劣化の原因になります。
- ・水は常温の水道水を使用してください。熱湯・温水を使用すると製品劣化の原因になります。
- ・水が 500 cc より少ないと膀胱パーツに溜まる水量が不十分になり水の排出がうまく行われません。必ずイルリガートルに 500 cc 以上の水を入れてください。

④ クランプを開き、膀胱パーツに水を送ります。



⚠ 注意

膀胱パーツに水を溜めた後は以下にご注意ください。

- ・ イルリガートルに水を 300 cc 以上注ぎ足さないでください。水漏れの原因になります。
- ・ 模型本体は膀胱パーツのチューブ (印無し) を引っ掛けている位置よりも高く持ち上げないでください。チューブ (印無し) から排水されてしまいます。

●ポイント

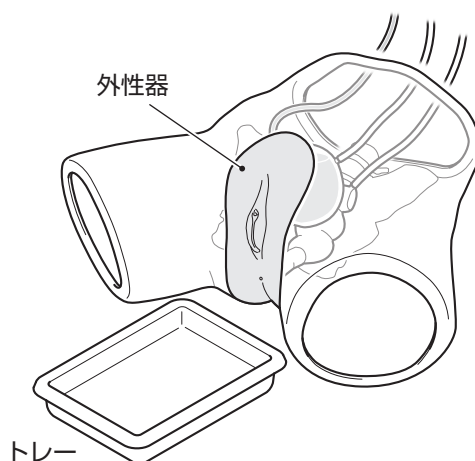
- ・ 膀胱パーツに水が溜まるまで、約 2 ～ 3 分掛かります。
- ・ 膀胱パーツには約 300 cc の水が入ります。上限位置で水の供給は止まります。
- ・ 導尿実習時は、クランプを開いたままにしておいてください。

7 使い方

7-1 導尿実習

導尿実習にはネラトンカテーテルまたはバルーンカテーテルを使用します。
バルーンカテーテルの実習で使用するシリンジは別途ご用意ください。

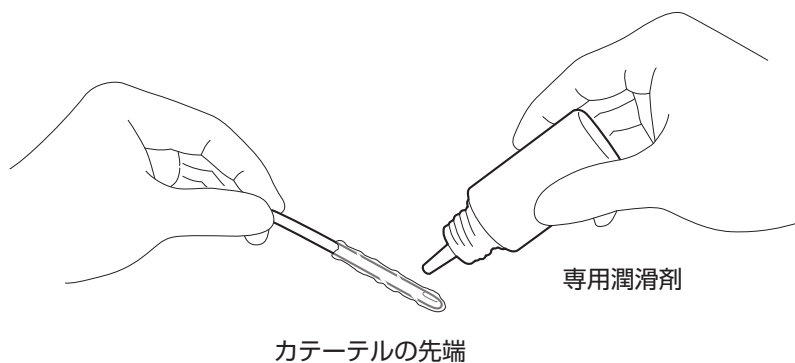
① 外性器の尿道口付近にトレイを置きます。



●ポイント

トレイは、付属品のトレイを使用するか、600 cc 以上入るものをご使用ください。

② カテーテルの先端に専用潤滑剤を塗布します。



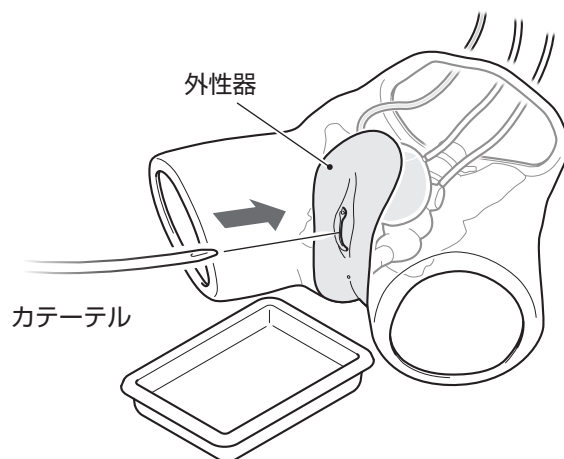
⚠ 注意

カテーテルの先端に専用潤滑剤を塗布せずに尿道口からカテーテルを挿入すると、尿道にキズが付きます。必ず専用潤滑剤を塗布してください。

●ポイント

本製品は、12 ～ 18 Fr のカテーテルに対応しています。

③ カテーテルを尿道口から挿入します。

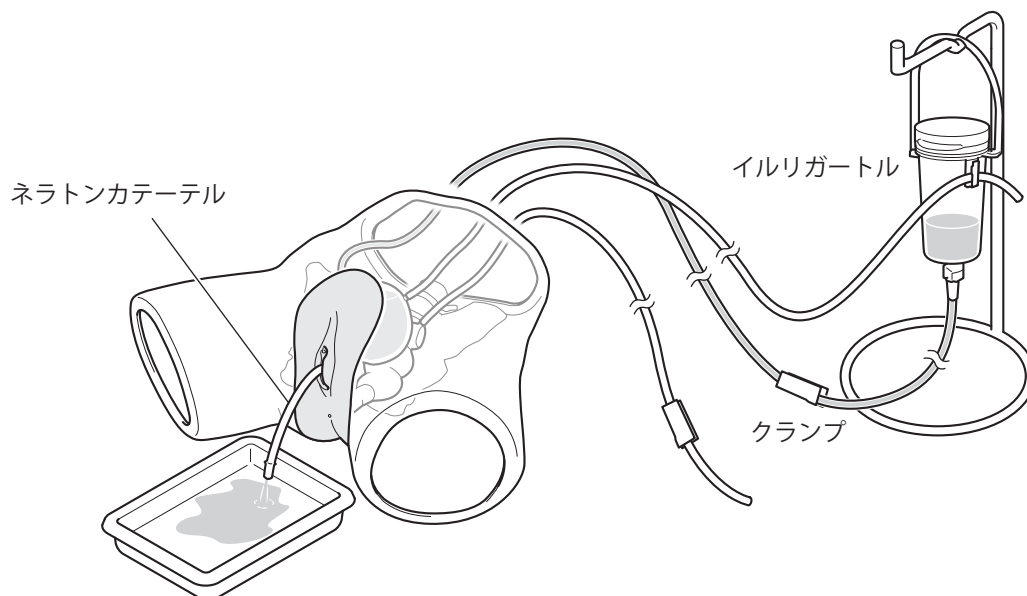


⚠ 注意

カテーテルを挿入する際、挿入角度が正しくないと挿入できません。
無理に押し込むと尿道を損傷する恐れがありますので、ご注意ください。

<ネラトンカテーテルの場合>

ネラトンカテーテルから水が排出されます。

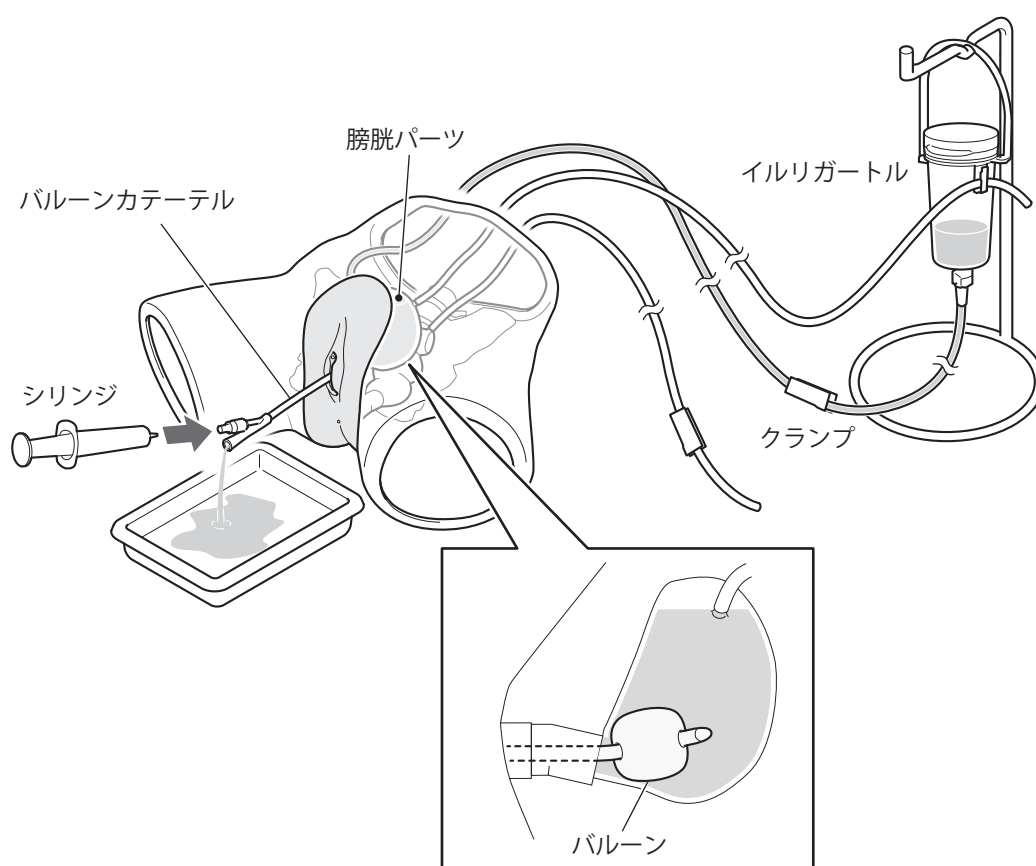


●ポイント

- ・水の排出を止める場合は、イルリガートルのクランプを閉じてください。
- ・水が少なくなってきたら、適時イルリガートルに水を注ぎ足してください。

＜バルーンカテーテルの場合＞

シリンジを使ってバルーンカテーテルのバルーンを膨らませ、バルーンカテーテルを留置します。▶バルーンカテーテルから水が排出されます。



⚠ 注意

バルーンカテーテルを抜去する際は、必ずシリンジでバルーン内の空気を完全に抜いてください。

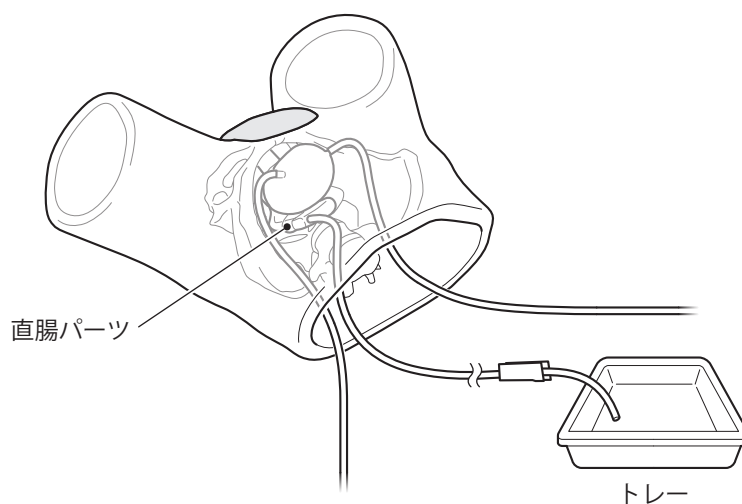
●ポイント

- ・水の排出を止める場合は、イルリガートのクランプを閉じてください。
- ・水が少なくなってきたら、適時イルリガートルに水を注ぎ足してください。

7-2 浣腸実習

浣腸器は別途ご用意ください。

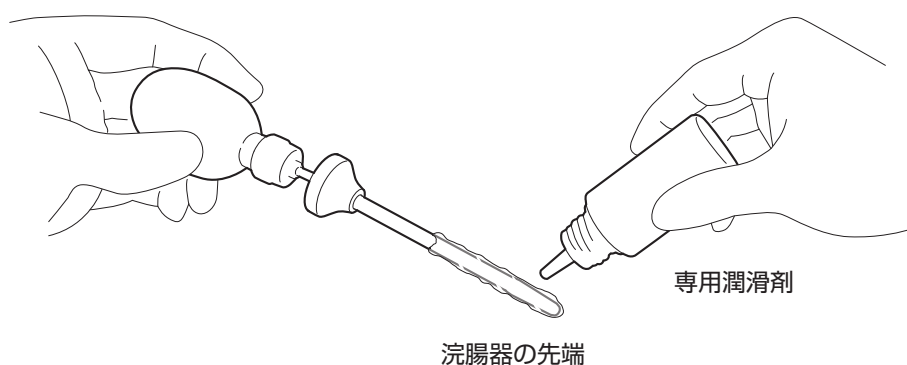
- ① 直腸パーツのチューブの先にトレーを置きます。



●ポイント

トレーは、付属品のトレーを使用するか、600 cc 以上入るものをご使用ください。

- ② 浣腸器の先端に専用潤滑剤を塗布します。



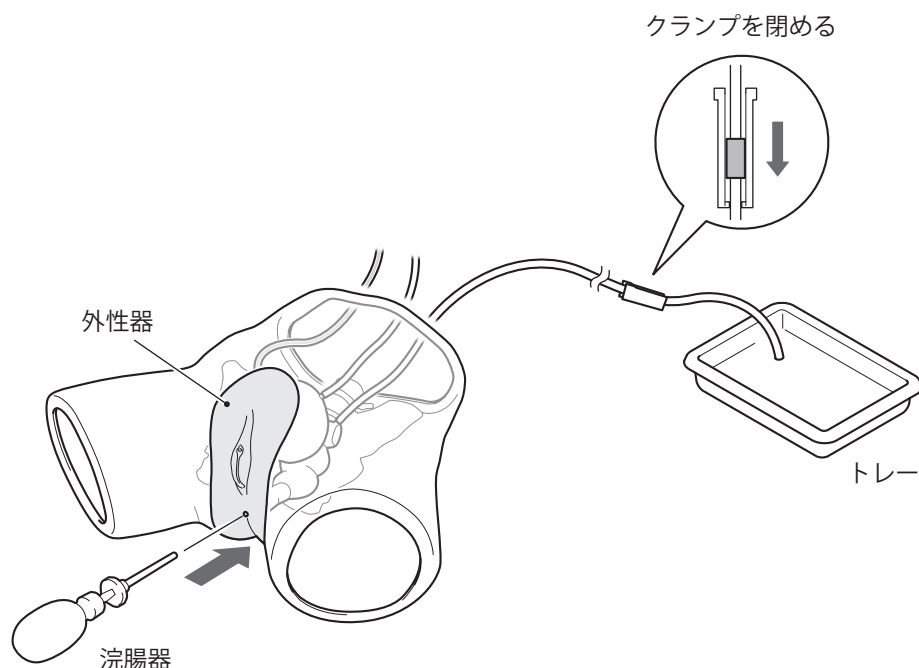
⚠ 注意

浣腸器の先端に専用潤滑剤を塗布せずに肛門に浣腸器を挿入すると、肛門部分にキズが付きます。必ず専用潤滑剤を塗布してください。

●ポイント

本製品は、浣腸器のチューブ外径が 12 ～ 18 Fr のものに対応しています。

③ クランプを閉め、浣腸器を肛門に挿入します。



⚠ 注意

浣腸器を挿入する際、無理に押し込まないでください。肛門部分が破損する恐れがあります。

●ポイント

- ・浣腸器の先端が直腸パーツ内に達すると水を注入できます。排水は付属のトレーで受けてください。
- ・クランプの開放を調整することで、抵抗を作り出すことができます。

7-3 清拭実習

模型本体を使用して陰部の洗浄実習を行うことができます。

⚠ 注意

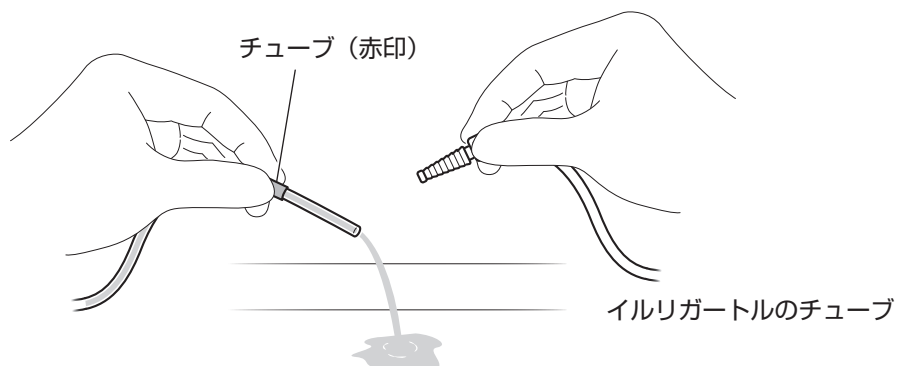
洗浄には水で濡らした布を使用してください。イソジンなど水以外のものを使用すると製品が劣化する原因になります。

●ポイント

- ・実習後、外性器がべたついたり、滑りが悪くなったりすることがありますが、品質上問題はありません。ただし、滑りが悪くなることで外性器が裂けやすくなりますので取り扱いには十分注意してください。
- ・実習後は、水分を十分にふき取り、付属のベビーパウダーを塗布してください。

8 片付け

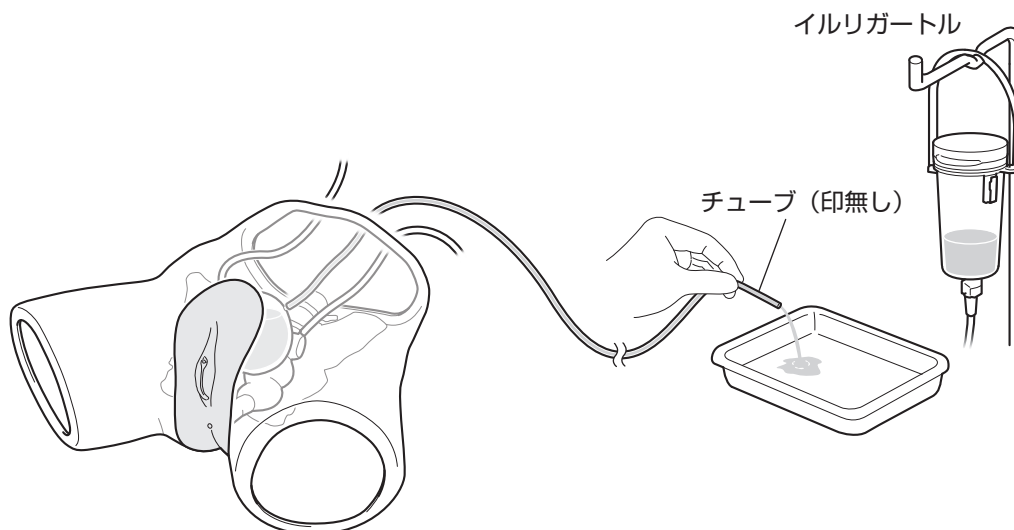
- ① 排水を受けるトレイを用意し、チューブ（赤印）を外します。



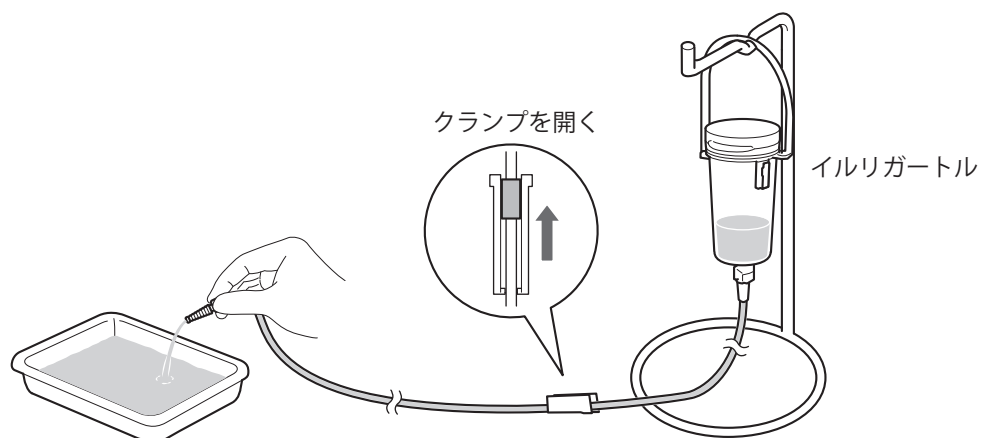
⚠ 注意

チューブ（赤印）を外す前に、イルリガートルのクランプが閉じていることを確認してください。クランプが開いたままチューブ（赤印）を外すと、イルリガートルのチューブから排水されます。

- ② イルリガートル側面のフックに引っ掛けているチューブ（印無し）を外し、チューブに溜まっている水を捨てます。



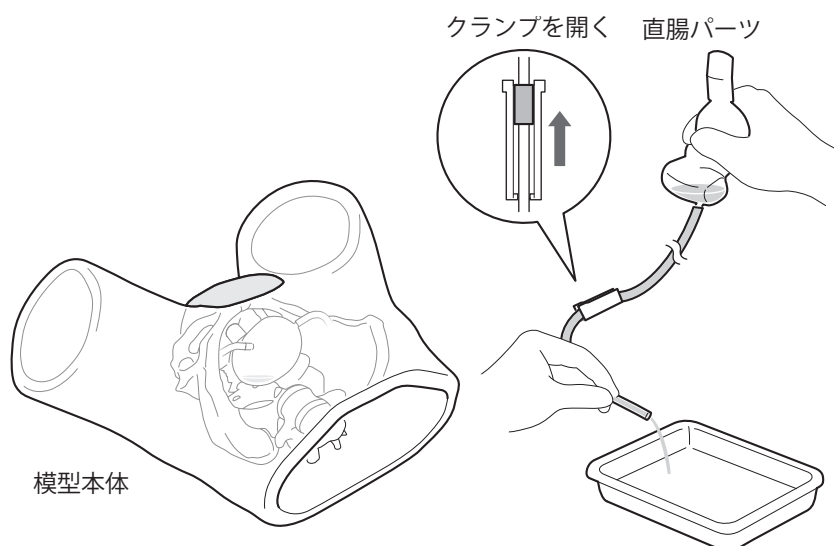
③ イルリガートルに残っている水を捨てます。



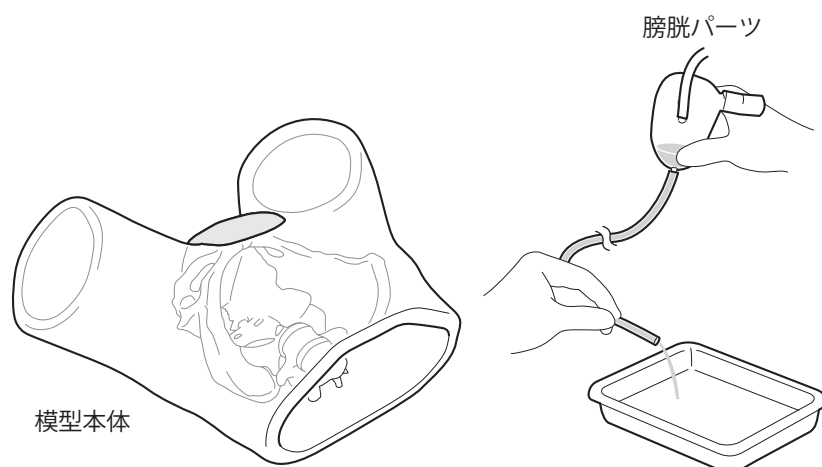
●ポイント

イルリガートル内の水は、イルリガートルのフタを開けて捨てることもできます。
その場合は、イルリガートルのクランプは閉めておいてください。

④ 直腸部分を模型本体から取り外し、直腸部分に残った水を捨てます。



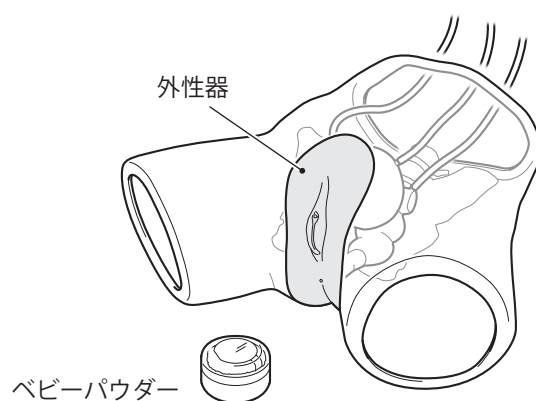
5 膀胱パーツを模型本体から取り外し、膀胱パーツ内に残っている水を捨てます。



⚠ 注意

- ・膀胱パーツを取り外す際は、膀胱パーツを左回りに回して取り外してください。
- ・膀胱パーツを取り外す際、膀胱パーツに接続されているチューブを取り外さないでください。取り外すと水漏れの原因になります。

6 外性器に付属のベビーパウダーを塗布します。



●ポイント

製品の劣化を防ぐため、実習後は水分を十分にふき取り、付属のベビーパウダーを塗布してください。

9 お手入れ・保管

以下の注意点を守って、製品を適切にお手入れ・保管してください。

■実習が終わったら

実習が終わったら、以下の注意点を守ってください。
(「長期保管の場合」の内容もお読みください)

●外性器の保護・べたつき防止のために以下を実施してください

- ・ 外性器にべたつきがある場合は、付属のベビーパウダーを塗布してください。その際、尿道口にベビーパウダーが入り込まないように注意してください。
- ・ 外性器の尿道口や肛門の周辺に付属の専用潤滑剤を塗布してください。

●使用しないときは水を抜いてください

膀胱パーツや直腸パーツに水を入れたままにしておくと異臭の原因や製品劣化の原因になります。

●製品に付いた水分をふき取ってください。

水分が残ったまま保管すると異臭の原因になります。

■長期保管の場合

長期間使用しない場合は、以下の注意点を守り、製品を適切にお手入れ・保管してください。
(「実習が終わったら」の内容も守ってください)

●高温になる場所、湿気・ほこりの多い場所では保管しないでください

製品を直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、油や水分・ほこりの多い場所で保管すると変質・劣化の原因になります。

●保管前に各部の水分を乾燥させてください

各部を完全に乾燥させるため半日から1日程度、陰干ししてください。水分が残ったまま保管すると異臭の原因になります。

●製品表面の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください

- ・ ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤かアルコールを布にふくませてふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- ・ ベンジン、シンナー、溶剤は使用しないでください。また、アルコールを直接吹き付けないでください。製品の劣化につながる恐れがあります。
- ・ 製品にボールペンなどで書き込むとインクが染み込んで消せなくなります。

●専用ケースに入れて保管してください

製品はできるだけ外気に触れないよう、ご購入時に収納されていた専用ケースをご使用いただき、専用ケースのロックをしっかりと掛けてから保管してください。

10 仕様

[M212-1] 透明女性導尿浣腸模型と [M212-2] 透明男性導尿浣腸模型の仕様は共通です。

■製品全体

総重量	6 kg (模型本体と付属品を専用ケースに入れたときの重量です)
-----	-------------------------------------

■模型本体

寸法	W 52 cm × D 41 cm × H 26 cm (およその寸法です)
重量	3 kg

- 製品内容の一部は他メーカーのものを使用しており、製品名称などが商標登録 (TM、®)されている場合があります。

株式会社坂本モデル



〒606-0865 京都市左京区下鴨東高木町34

Tel 075-701-1135

Fax 075-722-5638

URL <https://www.sakamoto-model.co.jp/>

E-Mail info@sakamoto-model.com

製品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更
することがあります。